



京都府教育委員会
教育長 前川 明範

第39回京都府高等学校総合文化祭が盛大に開催されますことに心からお祝いを申し上げます。

過去2年間は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、文化活動もさまざまな面で制約を受けました。その中でも高校生の皆さんは創意工夫し、互いに協力して活動を続けてこられました。その真摯な姿勢とたゆまぬ努力をたたえたいと思います。

文化活動は過去の遺産を受け継ぎ、新たな輝きを加えて発展させ、未来へと繋いでいく営みです。本文化祭は、伝統と文化が息づく京都府の高校生による文化活動の総合的な発表の場として、生徒相互の交流を深めるとともに、地域文化の伝承と新しい芸術文化の創造に大きく寄与してきました。さらに、今年度は文化庁の京都移転も予定されており、これを契機として、この京都から文化・芸術を一層発信していくことが期待されます。

そうした節目の時期において、皆さんが日頃の活動の成果を存分に発揮され、瑞々しい感性と若さあふれる情熱で多くの人々の心を動かし、豊かな文化発信の場となりますことを切に願っております。

結びにあたり、本文化祭の開催に向けて御尽力いただきました関係の皆様方の熱意に敬意を表しますとともに、本文化祭のますますの御発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。